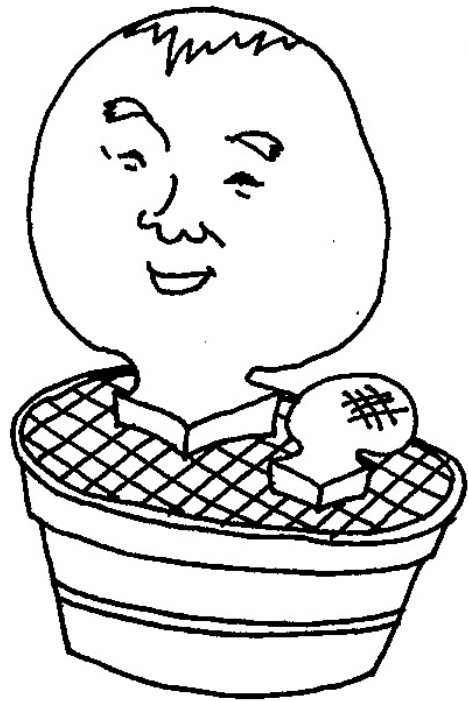


いがおえ工

あけて、おめでとうございます

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



きりとり

CHECK 看護師・介護福祉士・看護補助員を募集しています!! お気軽にお問い合わせください ☎ 059-382-1401
WEBはこちら 鈴鹿厚生病院 |

ほっとニュース

病院祭のご報告

令和元年10月19日に鈴鹿厚生病院病院祭第30回記念大会を開催いたしました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、沢山の方に来院いただき



ました。今回は、認知症初期集中支援チームの皆様による特別記念講演“認知症サポーター養成講座～みんなが暮らしやすい街へ～”を行いました。舞台上もひばり保育園の皆様による遊戯披露、玉垣小学校金管バンド、稲生高校プラスバンドによる演奏、よさこいや、ペリーダンス、石崎旭さんのリサイタルなど、大変盛り上がりしました。恒例の模擬店やアトラクション、パザー、作業療法体験、亀レースなども行われました。来年も皆様に楽しんでいただけるような病院祭を目指して頑張ります。乞う御期待ください!



●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
午後	再診	中瀬	野村	金原	中瀬	大井
		河合	西浦	宇佐見	高山	大井
		金原	野村		山村	

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

2020年4月より敷地内禁煙 となります

理念 ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
 - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
 - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
 - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

編集後記

今号は「年頭のご挨拶」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名の通り、皆さんと一緒に創っていきたくて考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401(代表) FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp

三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第60号

2020.1月

発行/三重県厚生連鈴鹿厚生病院
編集/TCK名古屋
所在地/三重県鈴鹿市岸岡町589-2
TEL/059-382-1401
ホームページ/http://www.miekosei.or.jp/skh/

ともに生きる... Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

2020年頭のごあいさつ



当院の取り組み

昨年も台風15号や19号などによる大きな被害が各地でみられ、災害対策の必要性が強く印象づけられた一年でした。幸い当院では一昨年9月に経験したような停電などはありませんでしたが、千葉県内に住む知人のご自宅が被害に遭われたと聞き、とても他人事とは思えませんでした。災害はなにも台風や地震だけでもありません。どのような状況で万が一遭遇したとしても病院機能が維持できるよう、平時からの備えが大切だとあらためて感じました。一昨年から進めてきました当院のBCP作成にもようやく目処が立ったところです。必要とする機会のないことを祈りつつも、もしもの際にはあって良かったと思える内容にブラッシュアップを続けていきたいと思っています。

この4月1日に改正健康増進法が全面施行されるのに合わせ、当院でも敷地内禁煙を実施します。受動喫煙を防ぐという観

点からは、タバコを吸う方だけでなく吸わない方の健康づくりも応援しなければなりません。とりわけ喫煙者のみなさんにはルールだけでなくマナーの点からもご協力をよろしくお願いいたします。

本年も地域のみなさんとともに

ところで、わたしたちが普段、提供している医療サービスは、地域のみなさんが必要とされているものとマッチしているのでしょうか。日常の診療場面だけでなく、病院祭や地域ボランティアの機会などにもみなさん方のお声に耳を傾けるよう心がけているつもりですが、まだまだ気づけていないことも少なくないかもしれません。病院としての限界はあるものの、医療にとどまらず精神保健や福祉にかかわる課題も一緒に考えていくことができれば良いと思っています。

ここ数年間の当院の診療状況に関する



三重県厚生連 鈴鹿厚生病院 院長 中瀬 真治

データを眺めていると、2004年9月に厚生労働省が提示した“精神保健医療福祉の改革ビジョン”による「入院医療中心から地域生活中心へ」という方向性が10年余りの時間を経て実を結んできたという実感があります。その背景には新しい治療薬の登場、在宅生活や就労を支援する制度の充実なども挙げられますが、地域をはじめとした社会の理解が深まってきたことも背中を押しているのではないのでしょうか。地域が必要とされる精神科医療は今後も大きく変化していくことと思います。これからもみなさんとともに、JA三重厚生連の一員として地域づくりのお手伝いができれば幸いです。

どうぞ本年もご支援、ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

取材撮影:TCKnagoya

心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎号連載していくコーナーです。

テーマ ご挨拶

令和元年10月より副看護部長として看護部へ配属となり勤務させていただいております。

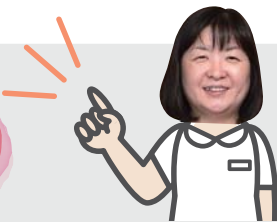
看護学校卒業以来、三十数年精神科看護にずっと携わって参りました。「わたしも、誰かの支えになりたい」と思い続けてきましたが、忙しく過ぎていく日常の中で、反対に患者さまの笑顔、存在に支えられることの多い日々でした。「誰かの笑顔や存在が他の誰かを支える」私もそんな素敵なひとになりたいと思っています。気軽にお声かけください。これからも、病院理念「ささえあい、ともに生きる」の下、患者さまやご家族に寄り添い、皆さまと共に歩んでいけるよう微力ではありますが精一杯努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



副看護部長
門脇 佐知子

看護部長の

つぶやき



先日、日本精神科看護協会三重県支部の研究発表会で、当院からも3名の看護師が1年間かけて取り組んだ看護研究を発表しました。頑張って発表してくれた3名を誇らしく感じ、そしてサポートしてくれたスタッフへ感謝した1日となりました。



スマイリー バトンリレー

外来

外

来で受診される患者さまは、若者から高齢者の方に至るまで、また、家庭や学校、職場関係に至るまで、対応を求められる心の問題は、かなり拡大してきています。

このような心の問題に対して、医師・看護師・精神保健福祉士・臨床心理士など、他職種のスタッフが連携をとりながら、患者さまが安心して診察が受けられるよう努力しております。

春菊とみかんのサラダ

春菊は11月から3月が旬のキク科の野菜です。

髪の毛や皮膚の健康維持に良いβ-カロテンや骨を丈夫にするカルシウム、ナトリウムを排泄してくれるカリウムなどのミネラルを含みます。

春菊に含まれている独特の香りの成分は自律神経を整える働きを持っています。また、胃腸を活性化し、咳や痰を抑える効果があると言われています。

葉の切れ込みが浅い大きな葉の種類はクセがなく、葉の切れ込みが大きなものは苦味や香りが強いので、お好みに合わせて選んでください。



材料 (2人分)

春菊 1/2束
みかん 2個
フレンチドレッシング 大さじ11/2

DATA (1人前)

■エネルギー /70kcal
■塩分 /0.4g

作り方

- 1 春菊は洗って水気を切り、葉の部分を4~5cm程のざく切りにする
- 2 みかんは、皮を剥いて4個に割り、横方向に薄切りにする
- 3 ①、②をフレンチドレッシングで和える



食べる前にドレッシングで和えて下さい。時間が経つと春菊の色が悪くなってしまう。春菊の茎の部分は味噌汁などに使ってください。

院外散策 POINT

恒例の地域清掃活動に院長先生を筆頭に病院職員5名が参加しました。3年前より、玉垣農地・水・環境を守る会の皆さんや地域の皆さんとともに、田古地川・金沢川の河川におけるゴミの回収作業活動を行っています。河川の清掃作業を実施し地域資源環境の向上並びに、

伊勢湾の水質向上を図り、「イカナゴ漁」復活の一助になればと始められた活動です。

男性陣は川の中での回収活動、女性陣は回収されたゴミの分別と役割分担され、毎回農作業ルックで一目誰が分からない姿の看護部長も奮闘されていました。TV番組の海岸のように自然豊かな姿に戻るよう少しでも貢献できたら願います。



TOPICS

11月7日(木)にさわやかな秋晴れの下で「第14回演芸会」が開催されました。午前は第一部「秋の花フェス」と称して、近隣二園の保育園児を招いてパンジーの花植えを行いました。職員によるバルーンパフォーマンス、園児による紙飛行機大会や遊戯披露もありました。



午後からは第二部として各病棟・デイケアによる舞台発表でした。この日のために患者様、利用者様、職員で協力して考え、練習してきた成果を存分に発揮された見ごたえのある舞台となりました。どの発表も素晴らしく甲乙つけがたいものでしたが、今年は東2病棟が最優秀賞を受賞しました。職員のバンド演奏もあり、豚汁や喫茶コーナーなどの振る舞いもあり...と、たくさんの笑顔があふれるにぎやかな一日となりました。



作業療法 作品紹介

作品：ペーパーカッティング

作者のコメント

「難しくなればなるほど、メガネの度数が上がります」

